

報道資料

発表年月日	令和6年11月1日
担当部署名	地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター
担当者名	特命院長補佐・事務部長 村田 庄司
連絡先	電話0742-46-6001

災害対応訓練の実施について

この度、地震による大規模災害を想定した地域関係者参加型の災害対応訓練を実施いたしますので、お知らせします。

1. 目的

奈良県総合医療センターは災害拠点であり、災害時に地域自治会並びに地域医療機関などとの連携を図り各組織体が、その役割を認識し活動できるよう有事に備える。

(地域の自治会、医師会、近隣医療機関、消防署からの参加による連携)

2. 実施内容

総合訓練 (災害対応訓練)

1) 実施日時：令和6年11月16日(土) 12時～16時

2) 場 所：奈良県総合医療センター

3) 訓練内容

① 紀伊水道付近の地震と南海・東南海地震の連続した2回を想定

- ・土曜日の13時30分、紀伊水道にて地震発生、奈良県は震度5強となる
- ・同日、14時30分にさらに東南海地震が発生、甚大な被害となる
- ・奈良県は震度6弱にて家屋一部倒壊、負傷者多数が病院に押し寄せてくる
- ・奈良県総合医療センターのライフライン⇒病院機能は自家発電対応となる
- ・同センター内で火災発生し、消火、避難、鎮火となる
- ・西和医療センターからドクターヘリにて救助者の受入となる

② 訓練内容

- ・被災状況報告(院内確認) ・職員の被災状況確認(緊急連絡網による)
- ・災害対策本部設置(手術・検査・診療、職員の勤務態勢の調整)
外来患者の被災確認及び院外への退去誘導
- ・被災者受入体制の構築(人員確保と各エリア設定)
- ・他機関並びに他団体との情報連絡と連携協力

③ 災害マニュアル及びBCP(事業継続計画)についての意見聴取(検証)

④ 現場指揮所と各エリアの連絡方法

- ・スマートフォン院内電話、インカム、トランシーバー活用

4) 参加者(予定)

- ・総合医療センター職員
- ・奈良看護大学校学生
- ・奈良市医師会
- ・奈良市消防署
- ・六条校区自治連合会
- ・調剤薬局(南山堂)

5) マスコミ対応

- ・事前情報と当日の取材は専任担当者にて行う(総務課：課長、係長が対応)

6) 消防活動(奈良市消防)

- ・レスキュー隊の活動あり(ハシゴ車)

3. 参加者 約250名(病院職員180名、学生25名、その他45名)

※ 奈良県立病院機構 西和医療センターも同日、午前中に同訓練を実施致します。
詳細は、0745-32-0505の総務課にご確認願います。